

# 解答プリント「中学社会・歴史的分野」

## ■発展プリント

### 単元:3 武士の台頭と鎌倉幕府

【評価の観点】 ㉞：思考・判断・表現 ㉟：技能 ㊦：知識・理解

解答例	解説
<p>㉞ (1) 山と海に囲まれているため、守りやすく攻めにくい地形であった。(30字)</p> <p>㊦ (2) イ</p> <p>㉟ (3) 承久の乱</p> <p>㊦ (4) 後鳥羽上皇</p>	<p>㉞ (1) 鎌倉は東、北、西の三方を山に囲まれ、そこから鎌倉に入るには切り通しとよばれる狭い道を通らなければならず、南は海に面しているため、守りやすく攻めにくい場所であった。また、源頼朝の先祖が鎌倉に屋敷を構えるなどしていたため、古くから源氏とかかわりのある土地であった。</p> <p>(2) aー守護は国ごとに設置され、御家人の監督や軍事・警察の役目。 bー地頭は土地の管理や年貢の取りたてを行う役目。 a・bともに源頼朝と主従関係を結んだ御家人が任じられた。</p> <p>cー執権は源頼朝の死後、北条政子の父である北条時政が最初に就き、以後、北条氏が代々世襲した。</p> <p>(3) 1221年、源氏の将軍が3代で絶えたことをきっかけに、後鳥羽上皇が政権を朝廷に取り戻そうとして北条義時追討の命令を出し兵を挙げた。これに対して幕府は19万ともいわれる大軍を派遣し、上皇方を破った。乱後、上皇方についた武士は厳しく罰せられたほか、3上皇が地方に流され、天皇もかえられた。</p> <p>(4) 承久の乱後隠岐に流された。「新古今和歌集」の編さんを命じている。</p>
<p>㉟ (1) イ</p> <p>㊦ (2) 禅宗</p> <p>㉞ (3) ア</p>	<p>㉞ (1) 東大寺南大門に安置されている金剛力士像は、運慶・快慶によってつくられた。武家政治の始まった鎌倉時代を代表する力強い彫刻である。</p> <p>アー行基は奈良時代に民衆の間に仏教を広め、朝廷から弾圧された僧。後に朝廷の要請を受けて大仏造立に力を尽くした。</p> <p>ウーの鑑真は奈良時代に唐から渡来した僧。唐招提寺を建立した。</p> <p>エー一遍は鎌倉時代に踊念仏により時宗を広めた僧である。</p> <p>(2)(3) 栄西の伝えた臨済宗は、幕府の保護を受けて公家や上級貴族の間に広まった。それに対して、道元の伝えた曹洞宗は権力をきらい、地方武士や農民の間に広がった。</p>